

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
Q 建築物の環境品質								2.8
Q1 室内環境								2.7
1 音環境		3.3	0.15	2.5	1.00			3.1
1.1 騒音		3.0	0.40	3.0	0.40			
1.2 遮音		3.8	0.40	2.8	0.40			
1 開口部遮音性能	T2を使用	5.0	0.40	5.0	0.30			
2 界壁遮音性能		3.0	0.60	3.0	0.30			
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		3.0	-	1.0	0.20			
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		3.0	-	1.0	0.20			
1.3 吸音		3.0	0.20	1.0	0.20			
2 温熱環境		2.2	0.35	2.0	1.00			2.1
2.1 室温制御		1.5	0.50	1.8	0.50			
1 室温		1.0	0.38	1.0	0.57			
2 外皮性能		3.0	0.25	3.0	0.43			
3 ゾーン別制御性		1.0	0.38	3.0	-			
2.2 湿度制御		3.0	0.20	1.0	0.20			
2.3 空調方式		3.0	0.30	3.0	0.30			
3 光・視環境		1.8	0.25	3.1	1.00			2.1
3.1 昼光利用		1.8	0.30	4.2	0.30			
1 昼光率	共用部:昼光率:0.85%・居室:昼光率2.1%	1.0	0.60	5.0	0.60			
2 方位別開口		3.0	0.40	3.0	0.40			
3 昼光利用設備		2.0	0.30	4.0	0.30			
3.2 グレア対策	庇・カーテンを併用(共用部はブラインド設置)	2.0	1.00	4.0	1.00			
1 昼光制御	庇・カーテンを併用	3.0	0.15	3.0	0.15			
3.3 照度		1.0	0.25	1.0	0.25			
3.4 照明制御		3.9	0.25	3.3	1.00			3.7
4 空気環境		4.0	0.50	4.0	0.63			
4.1 発生源対策		4.0	1.00	4.0	1.00			
1 化学汚染物質	使用する材料のホルムアルデヒド放散量等級:F☆☆☆☆	3.0	0.30	2.3	0.38			
4.2 換気		3.0	0.50	3.0	0.33			
1 換気量		3.0	0.50	1.0	0.33			
2 自然換気性能		5.0	0.20	-	-			
3 取り入れ外気への配慮		5.0	1.00	-	-			
4.3 運用管理		5.0	1.00	-	-			
1 CO ₂ の監視	全館禁煙	5.0	1.00	-	-			
2 喫煙の制御		-	0.30	-	-			3.1
Q2 サービス性能		3.3	0.40	4.2	1.00			3.5
1 機能性		3.0	0.40	5.0	0.60			
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	1.00	3.0	0.50			
1 広さ・収納性	全て個室で10㎡以上確保	3.0	1.00	3.0	0.50			
2 高度情報通信設備対応		3.0	0.30	3.0	0.40			
3 バリアフリー計画		3.0	0.30	3.0	0.50			
1.2 心理性・快適性		3.0	0.30	3.0	0.50			
1 広さ感・景観		3.0	0.30	3.0	0.50			
2 リフレッシュスペース		3.0	1.00	3.0	0.50			
3 内装計画		4.0	0.30	-	-			
1.3 維持管理		4.0	0.50	-	-			
1 維持管理に配慮した設計	維持管理しやすい内外装とし、段差は設けていない	4.0	0.50	-	-			
2 維持管理用機能の確保	ゴミ置場のスペースや清掃における利便性に配慮	4.0	0.50	-	-			
2 耐用性・信頼性		3.0	0.30	-	-			3.0
2.1 耐震・免震		3.0	0.50	-	-			
1 耐震性		3.0	0.80	-	-			
2 免震・制振性能		3.4	0.30	-	-			
2.2 部品・部材の耐用年数		3.0	0.20	-	-			
1 躯体材料の耐用年数		2.0	0.20	-	-			
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔	床:長尺塩ビシート・壁・天井:ビニルクロス貼	5.0	0.10	-	-			
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.10	-	-			
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		5.0	0.20	-	-			
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	給水管:VLP、排水管:VP、Eを不使用	3.0	0.20	-	-			
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20	-	-			

2.4 信頼性	1 空調・換気設備	配管系統を区分して設置	2.8	0.20	-	-	
	2 給排水・衛生設備		1.0	0.20			
	3 電気設備		4.0	0.20			
	4 機械・配管支持方法		3.0	0.20			
	5 通信・情報設備		3.0	0.20			
	6 通信・情報設備		3.0	0.20			
3 対応性・更新性			2.6	0.30	2.7	1.00	2.6
3.1 空間のゆとり			2.8	0.30	2.4	0.50	-
1 階高のゆとり			2.0	0.60	2.0	0.60	
2 空間の形状・自由さ			4.0	0.40	3.0	0.40	
3.2 荷重のゆとり			2.0	0.30	3.0	0.50	
3.3 設備の更新性			3.0	0.40	-	-	
1 空調配管の更新性			3.0	0.20	-	-	
2 給排水管の更新性			3.0	0.20	-	-	
3 電気配線の更新性			3.0	0.10	-	-	
4 通信配線の更新性			3.0	0.10	-	-	
5 設備機器の更新性			3.0	0.20	-	-	
6 バックアップスペースの確保			3.0	0.20	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	2.7
1 生物環境の保全と創出			2.0	0.30	-	-	2.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			3.0	0.30	-	-	3.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			3.0	0.50	-	-	-
3.2 敷地内温熱環境の向上			3.0	0.50	-	-	-
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.3
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	3.6
1 建物外皮の熱負荷抑制			BPI=082	4.8	0.20	-	4.8
2 自然エネルギー利用			-	3.0	0.10	-	3.0
3 設備システムの高効率化			BEI 非住宅 - 住宅(専有部) 0.83	3.6	0.50	-	3.6
集合住宅以外の評価(3a.3b)			BEI=0.50	3.6	1.00	-	-
集合住宅の評価(3c)			-	-	-	-	-
4 効率的運用			3.0	0.20	-	-	3.0
集合住宅以外の評価			3.0	1.00	-	-	-
4.1 モニタリング			3.0	0.50	-	-	-
4.2 運用管理体制			3.0	0.50	-	-	-
集合住宅の評価			-	-	-	-	-
4.1 モニタリング			-	-	-	-	-
4.2 運用管理体制			-	-	-	-	-
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	2.9
1 水資源保護			3.4	0.20	-	-	3.4
1.1 節水			節水型便器採用	4.0	0.40	-	-
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60	-	-	-
1 雨水利用システム導入の有無			3.0	0.70	-	-	-
2 雑排水等利用システム導入の有無			3.0	0.30	-	-	-
2 非再生性資源の使用量削減			3.2	0.60	-	-	3.2
2.1 材料使用量の削減			2.0	0.10	-	-	-
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.20	-	-	-
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			-	3.0	0.20	-	-
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用			再生骨材の路盤材使用	3.0	0.20	-	-
2.5 持続可能な森林から産出された木材			2.0	0.10	-	-	-
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み			OAフロアを用いている	5.0	0.20	-	-
3 汚染物質含有材料の使用回避			1.9	0.20	-	-	1.9
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30	-	-	-
3.2 フロン・ハロンの回避			1.5	0.70	-	-	-
1 消火剤			-	-	-	-	-
2 発泡剤(断熱材等)			1.0	0.50	-	-	-
3 冷媒			2.0	0.50	-	-	-
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	3.1
1 地球温暖化への配慮			ライフサイクルCO2排出率=95.0%	3.2	0.33	-	3.2
2 地域環境への配慮			3.0	0.33	-	-	3.0
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25	-	-	-
2.2 温熱環境悪化の改善			3.0	0.50	-	-	-
2.3 地域インフラへの負荷抑制			3.3	0.25	-	-	-
1 雨水排水負荷低減			-	-	-	-	-
2 汚水処理負荷抑制			3.0	0.33	-	-	-
3 交通負荷抑制			4.0	0.33	-	-	-
4 廃棄物処理負荷抑制			3.0	0.33	-	-	-
3 周辺環境への配慮			3.1	0.33	-	-	3.1
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40	-	-	-
1 騒音			3.0	1.00	-	-	-
2 振動			-	-	-	-	-
3 悪臭			-	-	-	-	-
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制			3.0	0.40	-	-	-
1 風害の抑制			3.0	0.70	-	-	-
2 砂塵の抑制			-	-	-	-	-
3 日照障害の抑制			3.0	0.30	-	-	-
3.3 光害の抑制			3.7	0.20	-	-	-
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策			近隣への光害を考慮し広告等の照明は設置しません。	4.0	0.70	-	-
2 昼光の建物外壁による反射光(グレア)への対策			3.0	0.30	-	-	-